

就農相談員を配置し、就農前後の不安解消をバックアップ

- 新たに設立した就農サポートセンターに専属の就農相談員に配置することで、就農相談や先輩農家（ぶどう）とのマッチングを円滑に実施した。
- 就農希望者に対して農業体験ツアーを企画し、農作業体験や先輩農家への相談会を開催した。
- 県やJA、認定農業者と連携し、栽培技術や経営知識等の習得のため、座学研修や実践演習を実施した。

【位置図】



取組前

- 就農希望者がどこに相談すべきか分かりにくかった。
- 就農相談を専門的に受ける人がいなかった。
- 就農に向けた受入プログラム等の体制がないので、お試し体験や研修等の案内ができなかった。
- 農業者と交流する場がなかった。
- 技術面、地域のルールや生活習慣に対する不安を一人で抱え込みがちだった。
- 就農したものの、事前の情報収集不足により経営が軌道に乗らず、早期に離農を検討してしまうリスクがあった。

取組内容

- R4年度は、就農相談員を配置し、就農に関する各種相談や空き家バンク担当課と連携して移住相談にも対応。ワンストップの相談窓口を確立。
- 個別の意向に合わせた研修先の紹介や、農地・空き家の確保に向けた現場同行。
- 相談員がハブとなり、先輩農家、行政、JA、普及指導センターを繋ぐ「地域全体で育てる体制」を整備。



【就農相談の様子】

取組後(成果)

- 就農希望者の不安解消の他、先輩農家の意欲向上にもつながった。
- 就農前後の手厚いフォローにより、新規就農者の離農防止と地域への早期定着が実現。
- 相談員が地権者との間に入ることでハードルが高かった優良な農地の貸借や継承がスムーズになった。

新規就農者数の状況

令和4年度	令和5年度	令和6年度
4人	18人	7人

【サポート体制】

上郡町

上郡町就農サポートセンター

- ・新規就農相談
- ・相談会の開催

地域農業再生協議会
担い手育成支援部会

- ・農業者への情報発信
- ・支援、農業改善計画等への意見募集

サポートチーム

- ・次世代人材投資資金サポート

新規就農者や研修生の声

- 就農に関して不安なこともあったが、町をはじめ県やJAといった専門機関から成るチームに何度も相談、計画作成の手厚いサポートを受けることができて大変助かった。

サポート体制構築事業 活用年度：令和4年度

【問合せ先】

上郡町就農サポートセンター
（上郡町農林振興課）

TEL：0791-52-1116

E-mail：nourin@town.kamigori.lg.jp

HP

